



国際交流ボランティア募集

国際交流ボランティアの募集!! ~春になり、新たなことに挑戦したい方はいませんか?

当協会では、国際交流ボランティアを募集しています。特に千葉市国際交流プラザで日本語の学習を希望する外国人市民が増えており、ボランティアの力を必要としています。

ぜひ、興味のある方は日本語学習支援ボランティアにご登録ください。また、その他にも色々な国際交流ボランティア活動がありますのでお問い合わせください。(詳細はP5「協会トピック」をご覧ください。)



日本語学習支援ボランティア



ホームビジット

千葉市青少年交流事業派遣生募集

青少年交流事業派遣生説明会 (詳細はP5「協会トピック」をご覧ください。)

日時：平成21年4月11日(土)

場所：千葉市文化センター セミナー室 (千葉中央ツインビル2号館5階)

申込方法：協会へ電話で説明会参加予約

**姉妹都市へGO!
派遣生募集**

申込期限4月9日(木)まで



ノースバンクーバー派遣



ヒューストン派遣

国際交流・国際協力団体活動助成

国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。(詳細はP4の「助成募集」をご覧ください。)

目次

- P1 募集!! 国際交流ボランティア/青少年交流事業派遣生/国際交流・協力団体助成
- P2 ふれあいフェスティバル報告/災害時外国人市民支援事業について
- P3 平成20年度事業報告(秋~冬) 語学講座、ホームビジット、留学生交流員、リサイクル自転車
- P4 平成21年度事業案内(春の講座募集、団体助成、外国人生活相談窓口、外国人法律相談)
- P5 協会トピック 新国際交流プラザのご紹介、国際交流ボランティアの募集
- P6 **特集** 知っていますか? 「姉妹都市と千葉市内の施設」④花の美術館とモントルー市
賛助会員募集、広告・広告募集、編集後記

ちば市国際ふれあいフェスティバル



平成21年3月1日(日)、Qiballアトリウム他で開催されました。事務所移転に伴い会場をセンシティからQiball（きぼーる）に移し開催しました。41の団体から構成される運営協議会のメンバーが国際交流・協力に関する活動を披露しました。約1,800人の来場者はステージで行われた和太鼓・ベリーダンス・タイ舞踊や出展ブースでの活動紹介・クイズ・ゲーム・民芸品のバザー、竹とんぼ作りや太巻き寿司作り等を楽しみました。

当日行ったチャリティーでは121,033円集まりました。参加団体のアフロチバパーカッションアンドダンスを通じコンゴ共和国に音楽とダンスの学校を作るBOKUTANIへ贈られます。



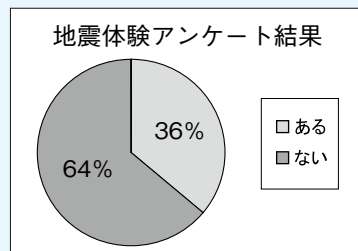
災害時における外国人市民支援事業報告

この事業では、「自助」・「共助」を中心に「災害時対応」と一言で言ってもそれぞれの時期によって対応が異なることから、時期に応じて①避難所に設置できるモデル作成、②翻訳ボランティア研修、③外国人市民に対するアンケート等を実施しました。

実際、私達も子供の頃から防災訓練をしてきても、いざという時にはなかなか行動できなくなってしまいます。まして外国人市民にとって、母国で地震を体験した人の割合は、36%と少なく、「日本は地震が多い国」と知っていても、初めて地震を体験した時は「びっくりして寝られなかった」と話す方もいました。この事業を通して外国人市民の防災知識を高めてもらうことが大切だと感じました。また、翻訳の際には普段使わない言葉がたくさん出てくるので、ある程度慣れておく必要があり、「ことばの壁」・「制度の壁」・「こころの壁」をいかに低くするのが課題であるという話がありました。



翻訳ボランティア研修



翻訳ワンポイント

東京外国語大学国際コミュニケーション・通訳コース 助教 内藤 稔

翻訳を行う際には、常にTarget Audienceを念頭に置き、読み手志向の訳出を心掛けなければなりません。つまり、その翻訳がいったい「誰のためなのか」、「何のためなのか」を繰り返し考えながら訳出にあたるのが望ましいとされています。

たとえば災害時における翻訳の主な目的としては、「被災した非母語話者に安心してもらうこと」が挙げられます。その目的をかなえるためには、不明瞭な言葉遣いは控え、時として子供でも理解できるような簡単な言い回しを用いながら、核となる情報を訳出する姿勢が求められるでしょう。そのためには、まず起点言語を深く分析し、解釈を行わなければなりません。原文にみられる起点言語ならではの

の概念や言葉は、細かくチャンク（かたまり）に区切って情報を整理するほか、必要に応じてパラフレーズ（言い換え）を行うことで、読み手に対し、明確なメッセージとして目標言語で伝えられるようになります。

このことからわかるように、翻訳作業においてもっとも問われるのは「国語力」です。もちろん「外国語力」も欠かせない要件のひとつですが、原文の意図を正しく汲み取り、的確な外国語へと訳出できる読解力ときめ細かさを具えていなければなりません。またいつ翻訳依頼が発生しても迅速に対応できるよう、グロッサリー（用語集）を作成しておくなど、日ごろから意識的に知識を蓄積しておくことも有用といえるでしょう。

平成20年度事業報告（秋～冬）

日本語学習支援ボランティア講座

入門講座

平成20年12月15日(月)午前10時から12時、平成21年3月14日(土)午後1時30分から3時30分にそれぞれ全1回で行われました。学習支援するにあたっての心構えについての講義が行われました。

養成講座

平成20年10月15日～平成21年2月25日毎週水曜日午前10時から午後1時まで全16回行われました。「みんなの日本語」を教材として初級の日本語を教えるための基礎を学び、「テキストを教える」のではなく「テキストで教える」ということを学んだ、他の人の実習は大変参考になったという感想ができました。

実践講座

平成20年10月10日～12月12日毎週金曜日午後1時30分から4時の全10回の講座で、実践で役立つ教えからの手法を学びました。

学習者からの感想

- 日本語学習者がどのように動詞の区分や活用を覚えていくか等の具体的なイメージをつかむことができました
- 実際に日本語を教えて困っていたことが勉強できた

今後の活動に役立てたい内容

- 学習者のニーズを優先して学習を進める
- 学習者の気になっていることを書き出して話を引き出す
- 絵を使う

はじめての韓国語講座

平成20年10月9日～平成21年3月12日毎木曜日午前10時から12時の全20回の講義で、ハングルのしくみから発音、簡単な会話に加え、韓国の文化についても楽しく学びました。

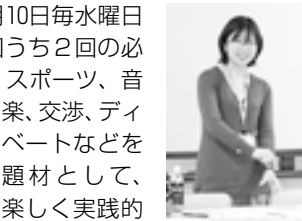
ステップアップ中国語講座

平成21年1月9日から3月13日毎週金曜日午後1時30分から3時30分の全10回で、基本的な文法を学びつつ、話すことに重点をおいた講義が行われました。



英語サロン

平成20年10月7日～平成21年3月10日毎水曜日午後10時00分から12時00分の全18回うち2回の必修と9回の選択講義を受けました。スポーツ、音楽、交渉、ディベートなどを題材として、楽しく実践的に英語を学びました。



ホームビジットの報告 ～多文化共生を目指して～

外国人市民の中には、日本で暮しても接点がなく、日本の家庭を知ってもらおうとともに参加者の自国の文化との相違について理解してもらうため、1月下旬から2月中旬にかけて、17名の外国人市民がホームビジットを体験しました。各家庭では、日本の家庭料理を食べたり、外国人の自国の話を聞いたりして楽しいひとときを過ごしました。



林さん家族と劉さん・蘇さん

<受入家庭の声>

お互いに外国の方と普段あまり話す機会がないので、楽しめました。娘にもいろいろな国の方々と接する場を与えて、国際理解を深めて欲しいと思っています。(林さん)

<参加者の声>

楽しかったです。また、会いたいです。来週は林さんが家族と一緒に私の家に遊びに来ます。(蘇さん)

千葉市外国人留学生交流員の活動報告

「多文化共生の場」を実感した一懇談会で（要約）

交流員（千葉大学）金 美花



日本での学生生活も短くなり、思い出に残るモノがあまり無いことに気付いた時、偶然学校の掲示板で「国際交流員」募集のポスターを見かけたのが交流員へのきっかけです。「多文化共生」という言葉をよく耳にしたが、交流員として参加した第一回の懇談会はその実践の場であった。世界各国の人々が参加し、同じ課題について考えや意見を積極的に述べ、国籍や民族にとられない無数の「文化」や考え方が存在していることが良く分かった。社会はグローバル化が進んでおり、人々は一心同体となり一つの世界村を目指していくべきであろう。新たな未来の柱となる私たちには、国籍・言語・文化などの違いを認め、尊重しあう「多文化共生社会」を実現するための小さな一歩でも踏み出す努力が必要であると思う。

日本で新しいスタート（要約）

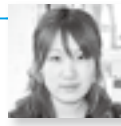
交流員（東京情報大学）王 俊



3年前に日本留学を決め、日本語は全然わからず完全に勇気一本で日本に来ました。日本の生活を肌から感じることができたのはアルバイトのときです。最初は挨拶や基本マナーができませんでしたが、意識しながら頑張ったので今では周りの人にいつも元気という評判を受けるようになりました。「どんなことがあっても、任せられたことを最後まで頑張りたい。」この信念を持って、平常心を維持しながら笑顔を忘れずに頑張っています。生活に慣れて精神的、時間的にも余裕ができたとき、日本の文化に心から触れるチャンスがありました。国際交流員になり、市民と交流を深めることや自国の文化を紹介することが目標です。学校では留学生副会長として、留学生達と文化交流も行いながら収穫の多い時期を過ごすように頑張りたいと思います。これからも日本について自分の理解を深め、お世話になった方々に感謝の気持ちを込めて友好な中日関係のために自分ができることを常に考えながら実行したいと思っています。

交流員活動で得たこと（要約）

交流員（神田外語大学）張 善美

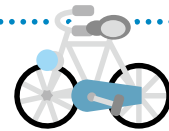


この一年間交流員活動をして、皆さんとのコミュニケーションの中で、日本をより深く知り、留学している実感を持つことが出来ました。これまで4回のイベントに参加しましたが、特に印象深かった2回をご紹介します。夏には親子三代夏祭りに参加し、浴衣を着せていただき盆踊りの練習を何度もしました。参加したことはあるものの深く夏祭りに関わったことがなく、とても良い経験をさせていただきました。また、秋にはゴミ処理問題や災害時の対応について千葉市や日本の方たちと一緒に対策を考え、より千葉市に愛着を持つようになりました。しかしながら交流員として韓国の文化を紹介することが出来なかったことは残念でした。一年前の自分と比較しても、交流員活動によって成長出来たことは明確で、多くの方に参加していただきたいと思っています。最後に、私と出逢った方々に「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。また、機会があれば是非参加したいと思います。

誌面の都合により内容を要約してありますので、原本はホームページをご覧ください。

留学生リサイクル自転車提供事業

市内の大学に在籍する外国人留学生に使ってもらうため、リサイクル自転車30台を千葉大学に提供しました。



自転車提供・整備には、千葉市役所各課・千葉市リサイクルなのはな会に協力していただきました。

提供された自転車は大学を通して学生に貸与されます。

平成21年度事業案内

春の講座募集

講座名	受講期間・日時	定員	講師・内容・教材	受講料
英語サロン (全10回)	5月13日～7月15日 毎週水曜日 10:00～12:00 全10回	20名	講師 ナミ・カスヤ 内容：様々な国の文化、歴史、ニュース、そして日本と外国のつながりについて英語で話し合います。また、日本にいながら異文化に触れることが出来る国際的なスポットを集めた、「日本の中で世界旅行」のガイドを全員で作成します。(授業は全て英語で行います)	賛助会員限定5,000円 *別途コピー代として500円かかります。 *過去に受講した方も受講できます。
はじめての 中国語 (全20回)	5月8日～9月25日 (8/14を除く) 毎週金曜日 13:30～15:30	20名	講師 律 津 内容：全くはじめて習う方を対象に、発音の最初歩から文法の基礎をしっかりとマスターします。 教材：「ゼロからスタート中国語(文法編)」(郭海燕、王丹 著/リサーチ出版 発行)	全20回12,000円 賛助会員の方は10,000円 *別途教材費(左記の教材)1,470円 *授業初日までにお持ちでない方は要購入(講座会場内での販売はありません)
日本語 学習支援 ボランティア 養成講座 (全16回)	5月12日～9月1日 (8/11を除く) 毎週火曜日 10:00～13:00	40名	講師 松本 明子 内容：初級日本語教授に必要な知識の習得。実習と課題が含まれます。下記教材を用いた教授法。 教材：みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ及び翻訳・文法解説版 計4冊(スリーエーネットワーク 発行)	全16回7,000円 賛助会員の方は5,000円 *別途教材費9,000円程度 *お持ちでない方は要購入(講座初日に会場にて販売予定)

応募資格 当協会賛助会員及び平成21年3月31日までに協会ボランティアに登録された方。
*はじめての中国語は中国語の通訳・翻訳ボランティア登録者は除きます。
(注意) 英語サロンは賛助会員限定の講座です。

応募方法 ①郵送の場合 往復はがきに、希望講座名、氏名、住所、電話番号、賛助会員番号、ボランティアIDを明記の上、協会まで郵送(住所は本誌P6参照)。復信には何も記入しないでください。
②窓口の場合 通常はがき(未記入)を持参。

はがき1枚で1講座のみの応募とし、応募多数の場合は抽選となります。過去に当該講座を受講された方は、応募者多数の場合落選となります。また、お子様連れの受講はご遠慮ください。

応募締切 その他

平成21年4月15日(水) 17:00必着
各講座は国際交流プラザ会議室(千葉中央ツインビル2号館8階)で行います。また、クラス全体のレベルにより内容を変更する場合があります。受講可否通知は4月24日以降の予定です。

国際交流・国際協力団体活動助成 申請団体を募集します

国際交流・国際協力に関する市民の自主的な活動に対し、経費の一部を助成します。

申請資格 次の要件のすべてに該当する団体
①主に市内で活動しており、代表者と構成員の過半数が千葉市民であること
②1年以上の活動実績があり、団体運営に必要な会則等の定めがあること
③21年度に、市や市の関係団体から、当該事業に対する補助金などの交付を受けないこと

対象事業 21年度中に団体が自主的に企画・実施する次のいずれかに該当する事業

- ①国際協力・支援事業
- ②外国人市民支援事業
- ③姉妹・友好都市の親善に貢献する事業
- ④市民の多文化理解や国際友好親善を促進する事業

助成金額 対象経費の2分の1以内で30万円まで(1団体につき年間1件)
*助成団体・金額は、審査委員会で決定します。

申請書等の配布(5月1日から)

- ①千葉市国際交流協会にて配布
- ②郵送希望の方 返信用封筒(90円切手を貼付して、宛先を明記)を同封して、協会へ郵送(住所はP6参照)
- ③ホームページ(<http://www.ccia-chiba.or.jp/>)から印刷

申請方法 5月7日(木)～29日(金)に、所定の申請書を協会へ直接持参または郵送。

外国人生活相談窓口のご案内

外国人生活相談時間帯

言語	曜日	時間帯
英語	月～土	9:00～16:30
中国語	月～金	15:00～19:30
	土	9:00～16:30
韓国語	月・水・金	10:00～15:30
スペイン語	火・木	10:00～15:30
	土	9:00～16:30

*休憩時間などでスタッフがいない場合もあります。

外国人無料法律相談

場所：千葉市国際交流プラザ相談室
日時：平成21年5月18日(月)午後1時～午後4時
費用：無料
定員：8名(先着順)
言語：日本語

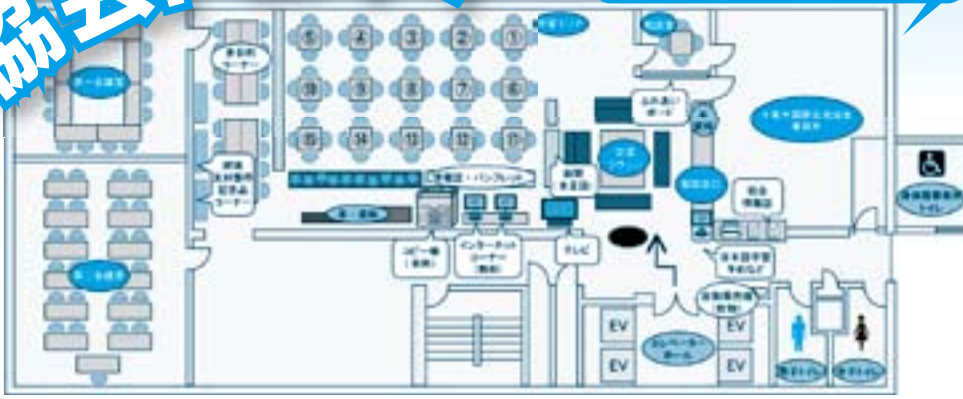
日本語を話せない方

- ①できる限り通訳を同伴してください。
- ②通訳を同伴できない場合は事前に相談してください。

申込：窓口、FAX、郵送、e-mailのいずれか
締切：原則、相談実施日の7日前

協会トピック

千葉市国際交流プラザ・フロアマップ



日本語学習スペース



第2会議室



姉妹友好都市コーナー



ふれあいボード



相談室



交流ラウンジ

TEL 043-202-3000 FAX 043-202-3111

新しい国際交流プラザをご紹介します

新しい施設の概要をご紹介します。

- **交流ラウンジ**が現在の2倍の広さに！
広くなったラウンジでゆったりと新聞・雑誌などをご覧いただけます。待ち合わせや自習などにもご利用ください。また、新たに多目的コーナーも設置しました。
- **外国人相談室**を設置！
プライバシーに配慮した相談室を新設しました。
- **「姉妹・友好都市コーナー」**がオープン！
千葉市の7つの姉妹・友好都市を紹介するコーナーがオープンしました。
- **2つの会議室**は可動式パーティションで利用しやすく！
第1会議室（50㎡）と第2会議室（80㎡）の2室になりました。パーティションは可動式なので、2室あわせて130㎡の広い部屋としてもご利用いただけます。会議室は市内で活動する国際交流関係団体が千葉市に団体登録をすることにより無料で使用できます。団体登録の詳細については、お問い合わせください。

国際交流ボランティアを募集しています

日本語学習支援	協会専用のスペースで、日本語学習を希望する外国人市民に日本語を教える。また、小中学校から依頼により、外国人児童に日本語を教える。
ホームステイ	一定期間外国人市民を受入れ、日本文化等を紹介する。(宿泊あり)
ホームビジット	数時間～終日、外国人市民を受入れ、日本文化等を紹介する。
文化紹介	日本文化・外国文化を日本人や外国人市民に紹介する。
国際交流支援	協会の実施する国際交流事業や市内開催の国際イベントでスタッフとしてサポートする。
通訳・翻訳	協会の事業や公益活動を実施する機関からの依頼により通訳・翻訳を行う。
災害時通訳	市内で地震等が発生した場合、千葉市の災害対策本部等で外国人被災者に対する通訳業務を行う。

千葉市青少年交流事業派遣生を募集します

派遣生募集

千葉市の姉妹都市カナダ・ノースバンクーバー市とアメリカ・ヒューストン市への派遣生を募集します。募集に先立ち説明会を4月11日(土)に行いますので、応募を希望される方は、電話で申し込みの上、下記の説明会に参加してください。

青少年交流事業派遣生説明会

日時：平成21年4月11日(土)

- カナダ ノースバンクーバー市…14:00～15:00(予定)
- アメリカ ヒューストン市…15:30～16:30(予定)

場所：千葉市文化センター セミナー室
(千葉中央ツインビル2号館5階)

申込方法：協会へ電話で説明会参加予約
TEL 043-202-3000

申込受付期間：平成21年4月1日(水)から4月9日(木)17時まで
(ただし、日曜日は除く)

- * 予約は希望者本人が電話してください。
- * 会場の関係上、保護者同伴者は1名です。

	ノースバンクーバー市	ヒューストン市
派遣場所	カナダ ブリティッシュコロンビア州 ノースバンクーバー市	アメリカ テキサス州 ヒューストン市
派遣期間	8月3日～8月17日 2週間	8月14日～8月28日 2週間
費用	自己負担額約13万円	自己負担額約13万円
言語	英語	英語
対象	市内在住の高校生	市内在住の中学生
募集人数	4名(予定)	4名(予定)
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> * 過去2年間に6か月以上の海外渡航経験がないこと * 過去に千葉市もしくは当協会が実施した国際交流派遣事業に参加したことがないこと * 長期の海外生活に耐えうる健康な方 * 派遣前のオリエンテーションや派遣後の報告会等に参加できる方 * 来年、ノースバンクーバー市からの来葉生の受入家庭となること。 	<ul style="list-style-type: none"> * 過去2年間に6か月以上の海外渡航経験がないこと * 過去に千葉市もしくは当協会が実施した国際交流派遣事業に参加したことがないこと * 長期の海外生活に耐えうる健康な方 * 派遣前のオリエンテーションや派遣後の報告会等に参加できる方 * 来年、ヒューストン市からの受入に際して協力できること。

知っていますか?

姉妹都市と千葉市内の施設 ④

千葉市は、姉妹友好都市が7つあります。
それぞれの都市に行くには…実は近くにあるのです。

チューリップやワスレナグサ、ポピー、バラが美しい季節を迎えます。千葉市花の美術館には900種以上の植物が栽培されており、5月中旬から6月中旬にかけてRose d'Or du Montreux(モントルーの黄金のバラ)も花を咲かせます。

Rose d'Or du Montreuxは、モントルー市の市花で平成8年に姉妹都市提携を記念しモントルー市を訪問した際受贈しました。花の美術館では5月中旬から館内出入口付近に大きな植木鉢が置かれ自由に見ることができます。また、施設内には「第8回ハイビジョン国際映画祭」(平成8年千葉市で開催)で同映像祭モントルー市執行委員会より寄贈された時計が時を刻んでいます。

この春、花の美術館でモントルーを感じてみませんか。



千葉市花の美術館

住所：千葉市美浜区高浜7-2-4

開館時間：9：30～17：00

休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は、その翌日が休館)及び年末年始(12月29日～1月3日)

お問い合わせ：TEL 043-277-8776

ホームページ：http://floral-museum.jp/



千葉市花の美術館 入館招待券プレゼント!

今回ご紹介した「千葉市花の美術館」の入館招待券を50組100名様にプレゼント。

はがき・FAX・e-mailに①住所②氏名③協会へのご意見・ご感想を明記し、下記宛先まで。なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

応募締切 4月15日(水)必着

編集後記

平成20年度の「協会重大ニュース」第1位は断トツでセンシティタワーから千葉中央ツインビル2号館への移転でした。うれしいことに、多くの利用者の方から「明るく広々として引越してよかったですね」という言葉をいただき、職員一同ほっとしています。

新たな場所で迎えた平成21年度のスタートですが、私は後任にバトンタッチし、行政の職場に戻ることにになりました。3年前の着任以来、ボランティアや賛助会員の皆様から本当に多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございます。これからは、どんな仕事にも「多文化共生」の視点で取り組むこと、そして賛助会員としてこの「ふれあい」の読者を続けることで、ささやかながら恩返しできればと思っています。 (M)

賛助会員募集!

協会の事業は多くの市民の皆様の支援によって支えられています。協会の事業にご理解・ご賛同いただき、是非賛助会員にご加入ください。賛助会員会費は協会事業の運営費として地域の国際協力事業等に活用させていただきます。

賛助会員限定講座・受講料割引の講座を開催します。ぜひご入会ください。

●年会費：個人…1口 2,000円(1口以上/年) 団体・法人…1口 10,000円(1口以上/年)

年会費は毎年4月から翌年3月末までの期間の会費です。

●特典：★協会情報誌「年4回発行」送付による情報提供 ★協会主催有料講座の受講料割引 ★各種イベントでの会員特典
法人会員の皆様へ 個人を対象とした特典(受講料割引、各種イベント特典)について、法人会員の方は5名までが対象となります。

●入会方法：賛助会員に関心ある方は申込用資料をお送りいたします。協会窓口・郵送で随時受付しています。

賛助会員の方で「ふれあい」を次号より、e-mailでの送付を希望される方は協会(下記)までご連絡ください。



編集・発行 財団法人 千葉市国際交流協会

〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館8階

TEL 043-202-3000

FAX 043-202-3111

URL <http://www.ccia-chiba.or.jp/>

e-mail ccia@ccia-chiba.or.jp

千葉市国際交流プラザ

OPEN

月～金 9：00～20：00

土 9：00～17：00

CLOSE

日・祝・年末年始(12/29～1/3)



広告募集 協会情報誌「ふれあい」、英文情報誌「The New Gateway」に広告を出しませんか? 次回は平成21年6月発行予定!

年4回、各3,000部の発行です。広告掲載希望の方は協会までご連絡ください。

<費用> 1誌につき1回 5,000円

<掲載サイズ> たて 45mm × よこ 85mm

情報誌配布場所一覧
(千葉市内)

協会賛助会員(個人・団体)、JR千葉駅、アクアリンクちば、千葉三越、区役所、市民センター、コミュニティセンター、公民館、郵便局、千葉県中央旅券事務所、市内大学、語学学校、市民会館、県文化会館、美術館、いきいきプラザ、図書館、ことぶき大学ほか

※黒字は「ふれあい」のみの配布場所になります。